

平成29年9月26日

試験会場校責任者様  
各種検定・認定試験担当者様

日本情報処理検定協会  
会長 片岡 武司



試験問題漏洩に関する報告と今後の実施体制について

拝啓 時下、試験会場校様におかれましてはますますご発展のことと存じます。平素は、当協会に対し格別なるご協力ご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、まことに遺憾ながら第111回日本語ワープロ検定試験（平成29年7月実施）において、試験監督者による試験問題漏洩の事案が発生いたしました。幸いにも該当試験会場校の関係者からの申告により、試験実施前に発覚したため、同試験会場校での試験中止と試験問題の回収を行いました。

当協会では、緊急のコンプライアンス委員会を開催し、同試験会場校に対して事実確認を行ったところ、試験監督者の明らかな不正行為があったことが確認されました。

これまで、当協会主催の各種検定・認定試験では、適正かつ厳正な実施に努めてまいりましたが、試験の公平性をより強く担保するため、試験実施体制の一層の厳格化に取り組んでまいります。

今後の再発防止策としまして、平成29年度中に試験実施手順書ならびに試験運営体制を見直すこととします。さらに各種発信書類ならびに説明会等を通じて、試験会場校ならびに試験監督者へのコンプライアンス周知活動を再度徹底してまいります。

つきましては、各種検定・認定試験の実施体制の厳格化にあたり、関係試験会場校ならびにご担当の先生方におかれましては、主旨をご理解いただき、今後とも試験実施運営へのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

なお、本件に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

敬 具

【問い合わせ先】

日本情報処理検定協会 統括本部  
担当：長村（オサムラ）  
〒461-0023 名古屋市東区徳川町 1002 番地  
TEL (052)936-3817 FAX (052)936-5625  
mail:info\_nikken@goukaku.ne.jp